

目標達成計画

作成日: 平成 30年 11 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者について	利用者様・家族様の参加は増えてきているが、近隣住民・学区の社会福祉協議会の方の参加が減っているので、今一度周知活動を行い参加いただき、多様な意見を施設運営に反映できるようにする。	地域住民に参加していただけるように周知活動を行う。地域の行事への参加や、自施設での行事に参加していただき活動内容に興味を持ってもらい参加を依頼していく。	12ヶ月
2	13	職員教育について	職員一人ひとりが自分の力量を把握し現状に満足することなく向上できるように取り組む。	外部研修の後提出している報告書をもとに会議を行い職員全員で共有できるようにする。内部研修についても職員の要望にそった研修を取り入れて行う。	6ヶ月
3	11	運営に関する職員の意見反映について	入居者様にとって快適な生活環境になるようにし、職員にとっても働きやすい環境を整備していく。	年に1度はアンケート調査を実施。月に1度はユニット会議で意見や改善案等を話し合える時間を設け施設全体の課題を抽出し解決していく。必要に応じて法人内での管理者会議で話し合いを行う。	12ヶ月
4	35	災害対策	火災や地震に備えた避難方法を全職員で共有できるようにしていく。近隣住民にもご理解ご協力いただける関係作りを行っていく。	災害時の対応マニュアルを用い会議等で職員間で共有し訓練していく。消防士立会いの訓練では機材の使い方・誘導方法の知識を学び新人職員には特にしっかりと学んでもらう。近隣住民にも参加いただけるように働きかける	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。